

# 公開フォーラム 伝統的木造住宅と 省エネルギー



## Contents

### 基調講演 (30分)

中村 勉 (東京建築士会会長)  
2020年省エネ義務化と伝統的木造住宅

### 報告 (45分)

篠 節子 (篠計画工房)  
伝統的木造住宅 22 事例の温熱調査報告

### パネルディスカッション (120分)

中村 勉 (東京建築士会会長)  
伝統的木造住宅の省エネルギー

鈴木 大隆 (北方建築総合研究所環境科学部長)  
省エネルギー基準の考え方

山本 長水 (山本長水建築設計事務所)  
伝統的木造住宅の設計

古川 保 (古川設計室)  
伝統的木造住宅の設計

宇野 勇治 (愛知産業大学准教授)  
伝統的木造住宅の室内環境

司会：安藤 邦廣・松井 郁夫

### まとめ

吉野 博 (日本建築学会会長)

### 懇親会

## Information

### 日時

2014年3月15日(土)  
13:30~17:30

### 場所

東京大学 弥生講堂 一条ホール  
(〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1)

### 主催

公益社団法人 日本建築士会連合会  
公益社団法人 日本建築家協会  
一般社団法人 日本建築学会  
一般社団法人 東京建築士会  
特定非営利活動法人 木の建築フォーラム

### 後援

これからの木造住宅を考える連絡会  
公益社団法人 日本左官会議  
一般社団法人 日本ログハウス協会  
特定非営利活動法人 日本伝統建築技術保存会  
特定非営利活動法人 日本民家再生協会

当フォーラムは、公益財団法人建築技術教育普及センターの普及事業助成を受けて実施するものです。

### 【問合先・申込先】

公益社団法人 日本建築士会連合会  
〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 5 階  
TEL: 03-3456-2061 FAX: 03-3456-2067 MAIL: jigyo1@kenchikushikai.or.jp

2020年に向けて省エネ基準適合義務化の法制化が予定されていますが、これに対して木造住宅の設計、施工、研究に関わる各分野でさまざまな議論が始まっています。これまで省エネ法による基準が策定・改正されてきており、公営住宅や融資に伴って省エネ基準性能達成が推奨されてきましたが、それが日本国中くまなくすべての住宅に適用されるということは、予想を超える大きな問題をはらんでいると考えられます。例えば、地域的多様性が失われる恐れはないのか、居住者に必要以上の経済的負担が増えることはないのか。さらに、日本の開放的な住まい方の文化が失われる恐れもあります。このままでは、校倉造り、板倉造り、真壁の土壁造りや土蔵づくりなどの伝統木造も、高い外皮性能が求められることとなります。

このような課題について、木の建築フォーラム、日本建築家協会、日本建築士会連合会、東京建築士会、日本建築学会の共同主催で公開フォーラムを開催して、伝統的木造住宅と省エネルギーに関しての問題点を明らかにするという主旨で開催いたします。



**安藤 邦廣** 筑波大学名誉教授 建築家

里山建築研究所主宰、NPO 木の建築フォーラム代表理事、(社)日本茅葺き文化協会代表理事。1948年宮城県生まれ 九州芸術工科大学芸術工学部環境設計学科卒業東京大学助手、筑波大学教授を経て、2013年より現職

**宇野 勇治** 愛知産業大学准教授 建築家

愛知産業大学大学院造形学研究所・准教授、宇野総合計画事務所・代表、博士（工学）、一級建築士 1970年愛知県生まれ名古屋工業大学大学院 社会開発工学専攻 博士後期課程 修了、杉浦広高建築研究所、名古屋工業大学 VBL 講師などを経て現職

**篠 節子** 篠計画工房 建築家

日本女子大学住居学科卒業。アルセッド建築研究所在職後 2009年篠計画工房を開設。設計活動と共に持続可能なまちづくり・住まいについて活動を行っている。次世代に継承するための伝統的工法住宅の温熱・省エネ性能の調査研究活動に携わっている

**鈴木 大隆** 北方建築総合研究所環境科学部長

エネルギー・耐久性・室内環境の質の向上の面からエンベロップデザインに関する研究を行うかたわら、北総研庁舎、学校建築、住宅等の環境設計にも多数参加。1992年より国の住宅省エネ基準・施策検討に参画博士（工学）

**中村 勉** 東京建築士会会長 建築家

1969年東大建築学卒業。横総合計画事務所、AUR コンサルタントを経て中村勉総合計画事務所を主宰。ものづくり大学名誉教授。建築設計を通じ、環境問題への啓蒙、地域の活力を育てる活動を行っている。環境建築の研究と政策提言を行っている

**古川 保** 古川設計室 建築家

JIA伝統構法WGの研究員、1947年生まれ佐賀県武雄出身、1971年熊本大学土木工学科卒業、1992年すまい塾古川設計室設立、熊本市在住、建築ジャーナルに「伝統構法万歳！」を連載中

**松井 郁夫** 木の建築フォーラム理事 建築家

1955年福井県大野市生まれ、1979年東京芸術大学大学院美術研究科修士・環境造形デザイン専攻、株式会社松井郁夫建築設計事務所主宰、国土交通省伝統的構法の設計法作成および性能検証実験検証委員、一般社団法人ワークショップ「き」組代表理事

**山本 長水** 山本長水建築設計事務所 建築家

土着の知恵に学び、地域の素材と職人の手技を大事にする「土佐派の家」の間では最年長の1936年生まれ。1966年から荒い風土の土佐で建築設計事務所を主宰。かたつむり山荘（JIA25年賞）高知県立中芸高校格技場（日本建築学会賞）高知工科大学客員教授

**吉野 博** 日本建築学会会長

1971年東京大学大学院工学研究科進級後、1974年東京大学生産技術研究所助手、1978年東北大学工学部建築学科助教授、1992年に教授昇進、2012年退職。建築環境工学に関する研究を専門とし、日本建築学会、空気調和・衛生工学会、などの学会に所属

公開フォーラム参加申込書 FAX：03-3456-2067

ふりがな		年齢	
氏名		性別	男 / 女
連絡先 (自宅・勤務先)	勤務先名・学校名		
	住所 〒		

TEL： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_ E-mail： \_\_\_\_\_

・連絡方法：電話 FAX E-mail

・領収書宛先：個人名 所属（勤務先名）その他（\_\_\_\_\_）

・CPD 単位：希望する 希望しない（CPD 番号又は建築士登録番号：\_\_\_\_\_）

・所属団体：日本建築学会 建築士会 日本建築家協会 木の建築フォーラム その他（\_\_\_\_\_）

・料 金：参加費：1,000円 資料：1,000円 懇親会費：3,000円

※申込書を2014年2月末までに日本建築士会連合会宛にFAXもしくはメールで送信お願いいたします。  
 申込書の受領後、事務局より受付のご連絡を差し上げます。その後、下記振込先へ会費をお振込願います。

振込先：三井住友銀行三田通(みたどおり)支店 振込金額 \_\_\_\_\_ 円  
 当座 5098339 公益社団法人 日本建築士会連合会 (シャ)ニホンケンチクシカイレンゴウカイ